

## 第2章 化学物質



# 使いすぎからの脱却

NPO法人「ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議」代表

「グリーン連合」共同代表

弁護士 中下裕子

# 「消毒剤」の過剰使用による人体・生態系の影響

## 1 人体への影響

- 新型コロナウイルスを失活させる消毒剤は、人間の細胞膜やタンパク質も壊す
  - 口腔・鼻などの粘膜を傷つけるおそれ
  - 感染リスクを高める
- 手指や喉の過剰な消毒は、有益な常在菌も失活させ、肌荒れ・アトピー性皮膚炎の悪化や、口腔内粘膜の損傷のおそれがある
  - 感染リスクを高める

- 過剰な消毒による腸内細菌叢の変化(善玉細菌の欠損)
  - 免疫系の低下
  - 感染リスクを高める
- ビスフェノールA、有機フッ素化合物、ダイオキシン類などの有害化学物質の体内蓄積が、免疫系を低下させ、感染リスクを高めているとの報告(複数)あり

## 2 生態系への影響

- 消毒剤には水生生物に対する強い毒性を持つものが多い
  - 生態系に悪影響を及ぼすおそれ
- 消毒剤散布後に多くの野生生物が死滅していることが報告されている
- 多量の消毒剤使用に伴う河川水・土壌の汚染
  - 生態系への悪影響が懸念

# 新型コロナウイルスの賢い感染予防法

- マスク(除菌剤不使用)を着用し、人との一定距離を保つ
- 手洗いは、石けんで10秒もみ洗いし、流水で15秒すすぐ。手洗いがすぐにできない時は、濃度60%~95%のアルコール(エタノール)を手指にすり込む
- 食器・箸などは、80°Cの熱水に10分間さらして消毒する。テーブル・ドアノブ等の物品は、石けんまたはアルコールを用いてよく拭き取る

- 2方向の窓を1時間に2回以上、各数分間程度全開し、こまめに換気する
- どうしても、石けん、アルコール以外の消毒剤を使用する必要がある場合は、成分等をよく確認し、適した商品を適量・適回数、正しい使用方法に従って使用し、過剰使用を避ける
- 薬剤の空間噴霧はしないこと！特に人のいる場所では絶対にしてはならない
- 睡眠を十分にとって生活のリズムを保持し、適度な運動を行い、バランスの良い食事を摂り、あまり心配し過ぎない

# 国に対する提言

- ①「消毒剤」に関する情報をわかりやすく国民に発信する  
一元的システムを新型コロナウイルス対策本部において整備すること
- ②殺生物剤の使用に対する一元的規制を導入すること
  - 「消毒剤」  
「医薬品」・「医薬部外品」—「薬機法」による規制対象  
「雑品」(除菌・抗菌剤) — **規制なし!**
  - 表示  
「薬機法」—厚労省  
「家庭用品品質表示法」—経産省、消費者庁  
「景品表示法」・「健康増進法」—厚労省、消費者庁

# おわりに

- 正しい情報に基づいて、賢い新型コロナウイルス対策をしましょう!!

—ご清聴ありがとうございました!!!